

平成 19 年度 医療人 GP

プライマリケア現場の臨床研究者の育成

概要

医療全体におけるプライマリケア・地域医療の重要性がますます増大している。プライマリケアの医療現場では、大学病院とは質の異なった臨床上の問題が生ずる。例えば、common diseases の診療、在宅医療、地域医療サービス、一次予防、行動科学などである。実際に生じているこれらの問題を臨床研究のテーマとして挙げていくことは、大学病院では困難である。一方、大学病院には臨床研究やその基礎理論となる疫学の知識や技術の蓄積がある。そこで、プライマリケアで直面している問題を解決していくためには、地域のプライマリケアを担う医療者、医療機関と大学病院がネットワークを組み、お互いを補完することによって、直面している問題を妥当で効率的に解決していくシステムの構築が必要である。本取組では大学病院に、プライマリケアを担う医療者を対象に臨床研究の知識や技術を養うコースを構築し、プライマリケア現場での臨床研究の促進を図る。